JPN

2025年 サステナビリティ概要

イタリアの伝統的なガラス工芸（1825年）と最先端のテクノロジーを融合させたファミリー企業です。
革新的で、業務において卓越しており、サステナブルです。

脱炭素化

- 電気炉3基とハイブリッド炉3基（電気40%、ガス60%）。
- 再生可能電力の使用、年間総消費量の96%に相当。
- 再生可能エネルギー源からの電力契約（PPA、10年間）－太陽光パネルによる自社発電。
- 成果：2019年から2025年にかけて、ガラス1トンあたりのCO_2排出量を20%削減（Scope 1およびScope 2）。
- PCRガラス（Post Consumer Recycled）を最大15%使用、同等の美観品質を維持。

ガラスと循環経済

当社が製造するガラスには有害物質が含まれておらず、マイクロプラスチックも排出しません。ガラスは技術的に無限にリサイクル可能であり、人々の健康にとって安全な素材です。

生産廃棄物のリサイクル

生産廃棄物は社内で100%リサイクルされています。

水資源の保護

リサイクル率60%の浄化施設を使用しています。過去3年間で取水量を9%削減しました。

サプライチェーンの認証とトレーサビリティ

お客様とのパートナーシップは、透明性と相互信頼に基づいています。

ISO 9001	品質マネジメントシステム
ISO 14001	環境マネジメントシステム
ISO 50001	エネルギーマネジメントシステム
ISO 45001	労働安全衛生マネジメントシステム
FSSC22000	食品安全マネジメントシステム
ISO 14067	Product Carbon Footprint
GHG Protocol	CO_2排出量認証
Sedex, EcoVadis, Higg	サステナビリティパフォーマンスに関する国際プラットフォーム
Carbon Disclosure Project	気候変動と水の安全性に関する報告
UN Global Compact	国連グローバル・コンパクトの原則への参加

環境 倫理 人々 卓越性

BORMIOLI LUIGI
GLASSMAKER

社会的サステナビリティ

- 人的資本、安全性、そして「ノウハウ」の継承は、当社の戦略の中心です。
- 全従業員を対象とした福利厚生および社会的連帯プログラム、ならびに企 業年金制度。
- 過去3年間の研修時間は130,000時間に達しています。
- 過去3年間で事故発生率が40%減少し、重大度指数は16%低下しました。

耐久性

当社は熱処理プロセスと特殊なソリューションを用いて、製造する製品の寿命を延ばしています。

軽量化エンジニアリング

(新たな軽量化プロセスの開発)

目標は、特殊なプロセスにより「容器」の体積を維持しながらガラスの重量を削減し、カーボンフットプリントを低減することです（Scope 1、Scope 2、Scope 3）。
最大30%の重量削減が可能です。

2025年サステナビリティレポートをダウンロード